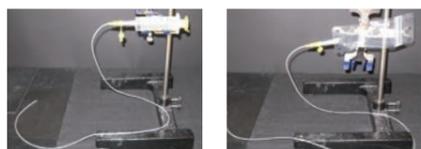


簡易懸濁法の適用が困難な医薬品に対する **クイックバッグ** 使用でのチューブ通過性試験

【方法】(試験 No.M1～M17 および T1～T15)※1

薬剤をディスペンサー (50mL) 又はクイックバッグに入れ55℃の湯湯30mLを注入し、10分放置後に混和(クイックバッグは指で押しつぶし)したときの崩壊状況。



ディスペンサー クイックバッグ

＜錠剤・カプセル剤＞

- ◎：指で押しつぶして投与可能
- ☆：薬さじなどで押しつぶして投与可能
- ：投与可能
- ×：投与困難
- △：時間をかければ完全崩壊しそうな状況、またはコーティング残留等によりチューブを閉塞する危険性がある崩壊状況

【適否】経管投与の適否を表す

- 適1：10分以内に崩壊・懸濁し、8Fr. チューブまたはガストロボタンを通過する
- 適2：要コーティング破壊、カプセル開封（他条件は適1と同じ）
- 条1：条件付通過—チューブサイズにより通過の状況が異なる
- 条2：条件付通過—腸溶錠のためチューブが腸まで挿入されていれば使用可能
- 条3：条件付通過—薬さじなどで押しつぶし
- 不適：簡易懸濁法では経管投与に適さない

※1. 試験 No.T1～T15：医療薬学フォーラム 2014、北海道薬科大学・薬剤学分野・丁野教授の発表より引用および、弊社での追試により表現の統一を行う。

【結果】 ※記載以外にも、ほとんどの錠剤に対応しております。

試験 No.	商品名	剤形(剤形)	通過評価サイズ(Fr.)	ディスペンサー		クイックバッグ	
				10分	適否	10分	適否
M1	ブラビックス錠 25mg	フィルムC錠	8	×	不適	☆	条3
M2	ブラビックス錠 75mg	フィルムC錠	8	×	不適	☆	条3
M3	ミカルデイス錠 40mg	裸錠	8	×	不適	◎	適1
M4	メインテート錠 2.5mg	裸錠	8	×	不適	◎	適1
M5	レザルタス配合錠 LD	フィルムC錠	12	×	不適	☆	条1
M6	レザルタス配合錠 HD	フィルムC錠	12	×	不適	☆	条1
M7	アレグラ錠 60mg	フィルムC錠	8	△	条1	◎	適1
M8	ケタスカプセル 10mg	硬カプセル	8	×	不適	◎	適1
M9	シングレア錠 10mg	フィルムC錠(フィルムC錠)	8	△	条1	◎	適1
M10	チラーヂンS錠 50μg	裸錠	8	△	条1	◎	適1
M11	アルタトカプセル 75mg	硬カプセル	12	△	条3	◎	条1
M12	タケブロンOD錠 15mg	裸錠	8	△	条1	◎	適1
M13	フェルムカプセル 100mg	硬カプセル	8	×	不適	◎	適1
M14	セルセプトカプセル 250mg	硬カプセル	8	△	条1	◎	適1
M15	クラビット錠 100mg	フィルムC錠	8	○	条1	◎	条3
M16	メインハーツ錠(シプロロロール錠)	裸錠	8	×	不適	◎	適1
M17	グリチロン配合錠	糖衣錠	8	×	不適	☆	条3
T1	タカベンス錠	糖衣錠	8	—	—	◎	適1
T2	トフラニール錠	糖衣錠	8	—	—	◎	適1
T3	ロキソニン錠	裸錠	8	—	—	◎	適1
T4	カルブロック錠	裸錠	8	—	—	◎	適1
T5	セレキノン錠	フィルムC錠	10	—	—	◎	条1
T6	ニューロタン錠	フィルムC錠	8	—	—	◎	適1
T7	ノイチーム錠	裸錠	8	—	—	◎	適1
T8	パナルジン錠	フィルムC錠	8	—	—	◎	適1
T9	ファロム錠	フィルムC錠	8	—	—	◎	適1
T10	メルカゾール錠	糖衣錠	8	—	—	◎	適1
T11	リーマス錠	フィルムC錠	8	—	—	◎	適1
T12	レスリン錠	フィルムC錠	8	—	—	◎	適1
T13	テオドール錠	裸錠	12	—	—	◎	条1
T14	タケブロンOD錠	裸錠	10	—	—	◎	条1
T15	タケブロンカプセル	硬カプセル	12	—	—	◎	条1

現場の方も大絶賛!

「クイックバッグ」をご使用いただいたお客様よりおよろこびの声をいただいております。

粉砕の作業時間が短縮され、曝露のリスクも減った。コスト以上に大いにメリットがあると感じている。
病院薬剤師

シリンジと異なり、詰まりなく薬剤をすべて注入することができた。クイックバッグの方が薬を全量注入できる。
整形外科・神経内科病棟 看護師

抗がん剤を懸濁しなければならない時は、ディスポなので被曝の心配もなく、リスク軽減出来るので良いと思う。
がんセンター 看護師

シリンジよりも簡便性に優れていると思いました。洗浄しないのが助かりました。安くて使いやすくて良いと思います。
脳外科病棟 看護師

疑義照会やハンドブックの内容確認にかかる時間が、大幅に短縮されたので、本来の調剤業務に時間をかけられるようになった。
病院薬剤師

懸濁スピードが早いことに加え、懸濁中の保管についても、栄養バッグの前に一緒に吊り下げることができ、誤薬・紛失・こぼすなどのリスクも少ないと感じた。
ICU 看護師

〈代理店名〉

～クイックバッグに関するご質問・ご相談はお気軽に下記までお問い合わせください。～



株式会社モリモト医薬 お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-600-937 (平日のみ 9:00~17:00)
〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5-8-28 Tel.06-6476-5473 Fax.06-6476-5573
http://www.morimoto-iyaku.jp E-mail customer@m-ph.co.jp

高速簡易懸濁注入器 クイックバッグ



これまでの経管投与の常識を打ち破る!
数多くの錠剤に対応! ハンドブックの確認の手間から解放!
作業手順が格段に少ないので時間と作業量を大幅削減!
経管投与の“標準化”を実現する次世代懸濁注入器!

服薬から服「薬」へ
M モリモト医薬

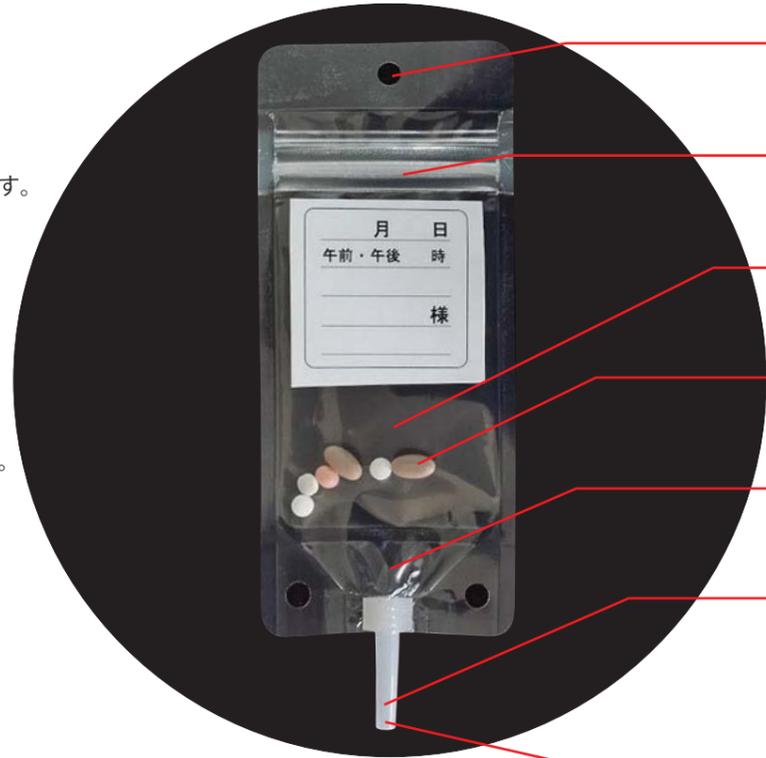
指で押しつぶすことで、これまで不適とされてきた薬剤も10分以内の注入を実現しました。

～手間なし！詰りなし！ミスなし！経済的！高速簡易懸濁注入器「クイックバッグ」～

経管投与の現場は、さまざまな問題に直面しています。
投与後のシリンジ洗浄・乾燥にかかる手間と時間。
取り間違えによる投与ミスの危険性。
粉碎が原因で発生する投与量のロス。
チューブ詰まりによる交換の手間と患者さまの負担……。
これらをコスト換算すると、相当な金額に上ると考えられます。

高速簡易懸濁注入器『クイックバッグ』なら、
ディスプレイだから、洗浄・乾燥の手間もなし。
透明で懸濁状態が確認できるので、チューブ詰まりを回避。
粉碎の必要がないので、コンタミのおそれもなし。
トータルで考えると、大幅なコスト削減が見込まれます。
患者さまはもちろん薬剤師さま、看護師さま、
病院経営者さまにとっても、
安心・便利・快適、そして経済的にお使いいただける商品です。

外形寸法	W85×H235mm
質量	4.6 g
容量	最大 60mL
耐熱温度	70℃
単体保管年限	5年
フィルム素材	ポリエチレン、ポリアミド
付属品	ラベルシール



安心 安全 簡便 確実 経済的

- ① 薬剤を指で押しつぶせるので、簡易懸濁法で不適の薬剤が、使用可能になります。
- ② 薬剤を指で押しつぶせるので、10分以内の注入が守れます。
- ③ 使い捨てだから衛生的で安全・安心です。
- ④ 懸濁状態を、目視と指の感触で確認できるのでチューブ詰りを回避します。
- ⑤ 気密性が高く、抗がん剤などの使用時も安全・安心です。

クイックバッグ使用方法

①投入口を開き、ジッパー部をあけて薬剤を投入します。
内部が二重構造になっているので、ご注意ください。絶対に外側を開けないでください。

②温湯（約55℃）をバッグの半分より少なめに（約20～30mL）入れてください。

③空気を抜いて、ジッパー部を完全に閉めて5～10分間放置してください。

④目視で懸濁状態を確認してください。崩壊していない場合は、指または薬さじ等で押しつぶしてください。

⑤手でコネクタを支え、バッグを握りしめ、圧力で弱シール部を開通させて注入してください。

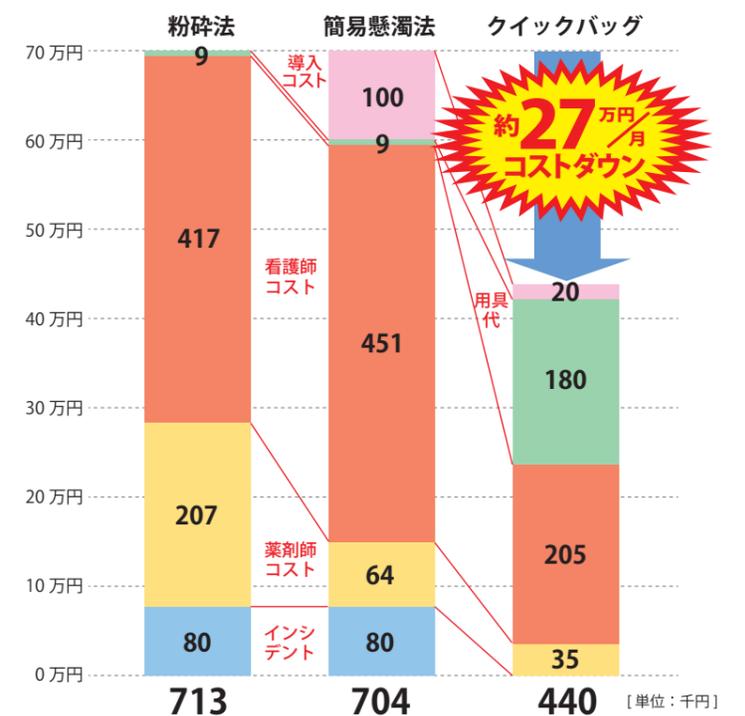
これまでの経管投与の現場が抱える課題を一気に解決！

■クイックバッグの特長および他の懸濁器・注入器との比較

クイックバッグ	①用具 A	②用具 B	③用具 C
吊り下げが可能 狭いスペースを有効活用	保管場所、作業場所、乾燥機などの場所をとる		
大口ジッパーで投入簡単 薬剤・温湯が投入しやすい	落ちる	シリンジへの注入作業が必要	—
内部が見やすい 透明なので懸濁状態を確認できる	見えにくい	見えにくい	見えにくい
指で押しつぶせる 速やかな懸濁、チューブ詰りなし	振る	振る	振る
完全排出 形状の工夫で懸濁液を完全に搬出	残渣	残渣	残渣
液漏れなし ジッパーと弱シールで液漏れなし	漏れる	漏れる	注入後、逆流する危険性
使い捨てで手間なし安全	①洗浄、乾燥、殺菌消毒に時間と手間がかかる ②洗浄、乾燥が1日3回繰り返され、まとまった他の業務時間がとりにくい ③患者専用のシリンジ、懸濁器を探す手間、確認作業の手間		
全てのコネクターOK 厚生労働省の基準に適合した全てのメス接続部に使用可能	※日局 7.02「プラスチック製医薬学用品容器試験法」プラスチック製水性注射剤容器の規格、溶出物試験に適合。厚生労働省「経腸栄養ラインの接続部に関する基準」に適合。		

人件費（薬剤師、看護師）のコスト削減！ チューブ閉塞・誤薬などのインシデントを解決！

■クイックバッグ導入による経済効果（1ヶ月比較）
[経管投与患者20名の場合]



- 【条件】
- ◆用具代：①経管投与患者が、20名として計算
②用具（シリンジ等）を120円/個と仮定し、1週間使用後に廃棄
③クイックバッグを100円/個と仮定し、使い捨て
 - ◆看護師コスト：用具の準備確認用具の洗浄・乾燥、用具の管理注入など
 - ◆薬剤師コスト：調剤、照合、薬剤の粉碎、分包など
 - ◆インシデント：チューブ閉塞・誤薬などインシデントが1年に2回発生し、100万円/年の損失
 - ◆導入コスト：薬剤リストの作成、システム構築、乾燥機など
- ※時間給（厚生労働省平成23年賃金構造基本統計調査統計より引用・算出）
薬剤師：2,400円/時間 = 40円/分
正看護師：2,300円/時間 = 38円/分